

V-(1) 伝統産業の発展に向けた基本的な考え方

①マーケティングの重視		
105	事業名	京ものブランド町家工房事業
(106)	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
(115)		
(120)	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界隈観光の振興
(121)		
(124)		
(125)		
(136)	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

②他分野との連携強化		
106	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
(105)	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
(115)		
(120)	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界隈観光の振興
(121)		
(124)		
(125)		
(136)	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
107	事業名	知恵産業融合センター推進事業
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	京都商工会議所等と連携し、京都における知恵産業創造の具体的振興方策を検討するとともに、伝統産業と先端産業の融合を図り、新たな京都ブランドの創出と技術者養成を行う「知恵産業融合センター」を創設する。
	担当課	産業観光局産業振興室 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-6-0-0-0.html</a> )

③情報通信技術（IT）の積極的活用		
108 (122)	事業名	伝統産業界におけるIT技術の活用による新産業創出事業
	事業年度	【15年度終了】平成10～15年度
	目的・概要	京都デジタルアーカイブ研究センターとの密接な連携の下、京都の優れた文化・伝統資産である染織意匠等のデジタルデータ化によるビジネスモデルを確立し、推進する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

③情報通信技術（IT）の積極的活用		
109	事業名	京都デザイン活用プロジェクト
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	これまで、主に伝統産業製品への利用に限られていた意匠・デザインについて、ICT（情報通信技術：Information and Communication Technology）を活用することにより、国内外を問わず、幅広い伝統産業製品全般への利用が可能となる仕組みを構築する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

④繊維の「トータルファッション化」の推進		
110 (123) (132)	事業名	ファッション京都推進協議会
	事業年度	平成2年度～
	目的・概要	京都のファッション産業の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

⑤魅力的な雇用環境の整備		
111 (129) (133)	事業名	京都市伝統産業技術後継者育成制度
	事業年度	昭和41年度～
	目的・概要	後継者の確保が著しく困難な本市の伝統産業に従事している者に対し、育英資金及び育成資金を交付し、もって技術後継者の確保とその養成を図り、伝統産業の育成発展に資する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

⑥伝統産業製品に対する理解と普及の推進		
112 (126)	事業名	京都伝統産業ふれあい館の運営
	事業年度	平成8年度～
	目的・概要	「みやこめっせ」内に「京都伝統産業ふれあい館」を設置し、京都の伝統産業の粋を一堂に集めた製品展示や定期的な企画展、体験事業の実施等により市民や観光客に伝統産業の素晴らしさを興味深く、体系的に紹介し、伝統産業の振興を図る。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
113 (127)	事業名	京ものファン創出事業
	事業年度	平成18年度～
	目的・概要	京都の伝統産業の魅力在全国に発信するとともに、需要拡大につなげるため、「京もの」のファンクラブを設立する。また、ファンクラブの設立に先行して、本市の企画・編集協力のもと、講談社から「京都の伝統産業」をテーマとする情報誌「京都匠倶楽部」を創刊する。ファンクラブの会員には、京都の伝統産業の魅力を伝える会報を送付するとともに、会員特典を付与し、その素晴らしさを体感していただくこととしている。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
114	事業名	京もの履歴表示
	事業年度	【19年度終了】平成18年度～19年度
	目的・概要	京都の伝統産業製品に関する「京もの」としての正確な情報を消費者に提供し、他産地製品や海外製品との違いを明確にするため、生産履歴管理の仕組みを構築しようとする生産者組合等の取組を支援する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
115 (105) (106) (120) (121) (124) (125) (136)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

⑦教育を通じた普及・啓発		
116	事業名	「わたしたちの伝統産業」の発行
	事業年度	平成6年度～
	目的・概要	市内小学4年生を対象にした副読本を作成，和装産業を紹介し，伝統産業が我々の生活に深くかかわり，我が国の伝統文化を築いてきたことを確認し，伝統産業を守り伝えていくことの重要性を訴える。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
117	事業名	京の「匠」ふれあい事業
	事業年度	平成17年度～
	目的・概要	本市独自の雇用対策事業として、西陣織会館，京都伝統産業ふれあい館や小・中学校において，伝統産業に従事する職人による制作体験教室，制作実演等を行い，市民・児童・観光客に対して伝統産業をPRする。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
118	事業名	京の伝統産業学の構築
	事業年度	【20年度終了】平成18年度～20年度
	目的・概要	京都の伝統産業に対する理解や知識を深めるため，京都の大学生や市民を対象に，学識経験者や伝統産業・伝統文化に携わっている方を講師とし，悠久の歴史とともに育まれた伝統産業の歴史やその優れた技術など多方面から伝統産業を捉える講座を，本市の協力のもと，（財）大学コンソーシアム京都のコーディネート科目として開講し，単位認定を行う。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

V-(2) 伝統産業振興への具体的施策

①消費者ニーズの把握と商品開発		
119 (128)	事業名	「伝統産業の日」関連事業
	事業年度	平成14年度～
	目的・概要	伝統産業の振興・発展を図るため、京都市独自に「春分の日」を「伝統産業の日」に制定。関連事業を実施し、伝統産業や伝統的工芸品の素晴らしさを広く国内外に発信する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
120 (105) (106) (115) (121) (124) (125) (136)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
②新しい視点に立った販路・生産システムの構築		
121 (105) (106) (115) (114) (124) (125) (136)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
③IT技術の活用による企業経営の活性化		
122 (108)	事業名	《再掲》伝統産業界におけるIT技術の活用による新産業創出事業
	事業年度	【15年度終了】平成10～15年度
	目的・概要	京都の優れた文化・伝統資産である染織意匠等のデジタルデータ化によるビジネスモデルを確立し、推進する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
④企画・製作・販売等に取り組む総合プロデューサーの推進		
123 (110) (132)	事業名	《再掲》ファッション京都推進協議会
	事業年度	平成2年度～
	目的・概要	京都のファッション産業の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
⑤京ものブランド町家工房事業の推進		
124 (105) (106) (115) (120) (121) (125) (136)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

⑥市民（生活者）に対する効果的なPR		
125 (105) (106) (115) (120) (121) (124) (136)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課（ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> ）
126 (112)	事業名	《再掲》京都伝統産業ふれあい館の運営
	事業年度	平成8年度～
	目的・概要	「みやこめっせ」内に「京都伝統産業ふれあい館」を設置し、京都の伝統産業の粋を一堂に集めた製品展示や定期的な企画展、体験事業の実施等により市民や観光客に伝統産業の素晴らしさを興味深く、体系的に紹介し、伝統産業の振興を図る。
担当課	産業観光局商工部伝統産業課（ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> ）	
127 (113)	事業名	《再掲》京ものファン創出事業
	事業年度	平成18年度～
	目的・概要	京都の伝統産業の魅力を全国に発信するとともに、需要拡大につなげるため、「京もの」のファンクラブを設立する。また、ファンクラブの設立に先行して、本市の企画・編集協力のもと、講談社から「京都の伝統産業」をテーマとする情報誌「京都匠倶楽部」を創刊する。ファンクラブの会員には、京都の伝統産業の魅力を伝える会報を送付するとともに、会員特典を付与し、その素晴らしさを体感していただくこととしている。
担当課	産業観光局商工部伝統産業課（ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> ）	
128 (119)	事業名	《再掲》「伝統産業の日」関連事業
	事業年度	平成14年度～
	目的・概要	伝統産業の振興・発展を図るため、京都市独自に「春分の日」を「伝統産業の日」に制定。関連事業を実施し、伝統産業や伝統的工芸品の素晴らしさを広く国内外に発信する
担当課	産業観光局商工部伝統産業課（ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> ）	

⑦人材の確保・育成		
129 (111) (133)	事業名	《再掲》京都市伝統産業技術後継者育成制度
	事業年度	昭和41年度～
	目的・概要	後継者の確保が著しく困難な本市の伝統産業に従事している者に対し、育英資金及び育成資金を交付し、もって技術後継者の確保とその養成を図り、伝統産業の育成発展に資する。
担当課	産業観光局商工部伝統産業課（ <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> ）	
130	事業名	京都市伝統産業技術者研修による伝統産業技術後継者の育成
	事業年度	昭和41年度～
	目的・概要	京都市の地場産業の中で大きなウェイトを占める伝統産業は、高度な技術の伝承が産業を支えるという、一般地場産業とは異なる体質を有しており、このため継承者不足が深刻化している。本市における伝統産業に従事する者に対して研修制度を実施することにより、優秀な後継者の育成を図り、伝統産業の振興及び発展に資する。
担当課	産業技術研究所工業技術センター（ <a href="http://www.kmir.city.kyoto.jp/">http://www.kmir.city.kyoto.jp/</a> ）	
131	事業名	京都市中小企業技術者研修・京都市伝統産業技術者研修による伝統産業技術後継者の育成（みやこ技塾）
	事業年度	昭和31年度～
	目的・概要	京都の伝統産業は高度な技術に支えられていることから、伝統産業の発展のためには継承者の養成が不可欠である。優れた技術を有する人材を生み出す研修全体の愛称を「みやこ技塾」と称し、技術力の向上を図ることにより伝統産業の振興及び発展に資する。
担当課	産業技術研究所繊維技術センター（ <a href="http://www.ktri.city.kyoto.jp/">http://www.ktri.city.kyoto.jp/</a> ）	

⑧意欲あふれる企業への積極的な支援		
132 (110) (123)	事業名	《再掲》ファッション京都推進協議会
	事業年度	平成2年度～
	目的・概要	京都のファッション産業の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
133 (111) (129)	事業名	《再掲》京都市伝統産業技術後継者育成制度
	事業年度	昭和41年度～
	目的・概要	後継者の確保が著しく困難な本市の伝統産業に従事している者に対し、育英資金及び育成資金を交付し、もって技術後継者の確保とその養成を図り、伝統産業の育成発展に資する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
134	事業名	【19年度終了】京の伝統産業・元気応援事業
	事業年度	平成16年度～19年度
	目的・概要	事業を公募し、学識経験者等により組織する「京の伝統産業・元気応援委員会」（平成19年度から京都市伝統産業活性化推進審議会審査選考部会）において審議したうえで、採択事業を決定し、総事業費のうち、補助対象経費の1/2以内を補助する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )
135	事業名	京ものきらめきチャレンジ事業
	事業年度	平成20年度～
	目的・概要	京都の伝統産業を牽引するトップランナーを生み出すため、事業者等の創造的な活動を支援する。公募制で、テーマを設定し、マーケティングの視野や戦略性の有無などを審査し採択事業を決定し、総事業費のうち補助対象経費の1/2以内で補助する。
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )

⑨新たな人的ネットワークの形成		
136 (105) (106) (115) (120) (121) (124) (125)	事業名	《再掲》京ものブランド町家工房事業
	事業年度	【21年度終了】平成13年度～21年度
	目的・概要	○伝統産業製品の新たな需要開拓 ○若手・中堅の伝統産業従事者の育成 ○「京ものブランド」の発信と界わい観光の振興
	担当課	産業観光局商工部伝統産業課 ( <a href="http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html">http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-5-0-0.html</a> )